

# 一般社団法人 コンピュータエンターテインメント協会 (CESA)

子ども、一般社団法人コンピュータエンターテインメント協会 (CESA) は、以下活動を行うゲーム業界団体として1996年に設立されました。

- (1) コンピュータエンターテインメント産業に関する調査及び研究
- (2) コンピュータエンターテインメント産業に関する普及及び啓発
- (3) コンピュータエンターテインメント産業に関する展示会、研修会、研究会等の開催
- (4) コンピュータエンターテインメント産業に関する内外関係機関等との交流及び協力

現在、当協会はデジタルゲームのパブリッシャー、デベロッパー、プラットフォーマーなどのコンテンツサプライヤーならびに各種教育機関を中心に189社の会員により構成されています。

啓発活動に関しては行政ならびに他のゲーム関連団体と連携し以下の取り組みを行っています。

## [各種イベントを通じた普及・啓発活動]

主催する世界最大級のゲーム見本市（東京ゲームショウ）で「ゲームを安心・安全に楽しむため」の啓発活動や、子ども霞が関見学デー等のイベントで、ペアレンタルコントロールを始めとした、保護者による制限機能の有効活用を訴求する啓発活動を実施しております。

また、各地で実施されるゲーム関連イベント等で啓発リーフレットの配布等の普及活動も行っております。



(啓発キャンペーン動画:「ゲームのやくそく」)

## [各種自主規制]

ゲームパブリッシャー/ディベロッパーの団体として、未成年者保護を目的としたガイドラインを制定・運用しています。これらのガイドラインは、随時見直しを行い、必要に応じて改定をし、安心・安全なゲームプレイ環境の整備に努めております。



(関連イベント紹介:東京ゲームショウ)

## [ゲーム関連4団体による合同検討会の設置]

ゲーム関連団体と連携し「4団体合同検討会」を設置して、有識者や関係省庁の助言も仰ぎつつ、実態把握のための調査・研究、ゲームの安心・安全な楽しみ方に関する啓発などを推進しています。その一環として、親子で決める“ゲームのやくそく”の大切さを訴求することを目的としたキャンペーン動画『ゲームのやくそく』を制作し安心・安全にゲームを楽しんでいただく取り組みを実施しております。



(関連イベント紹介:子ども霞が関見学デー)

※ゲーム関連4団体とは 一般社団法人コンピュータエンターテインメント協会(CESA)、  
一般社団法人日本オンラインゲーム協会(JOGA)、一般社団法人日本eスポーツ連合(JeSU)、  
一般社団法人モバイル・コンテンツ・フォーラム(MCF)